

商工中金の危機対応業務への取組みについて

商工中金は、中小企業、中堅企業等向け危機対応業務に取り組んでいます。

危機対応業務に係る「特別相談窓口」を全国の営業店に設置し、危機時における法定の指定金融機関として、お客さまからの相談に対応しています。

今般、危機対応業務全体の実績は、10月末日現在、220,585件、12兆3,587億円となりました。また、危機対応業務のうち東日本大震災関連の実績は、38,208件、2兆1,908億円、平成28年熊本地震関連の実績は、946件、445億円となりました。

<危機対応業務の取組実績～2018年10月末日現在>

	危機対応業務全体の実績 (※注) (2008年10月 ～2018年10月末)	危機対応業務のうち 東日本大震災関連の実績 (2011年3月12日 ～2018年10月末)	危機対応業務のうち 平成28年熊本地震関連 の実績(2016年4月15 日～2018年10月末)
中小企業等向け	11兆6,118億円 (217,666件)	2兆611億円 (37,560件)	440億円 (945件)
中堅企業等向け	7,468億円 (2,919件)	1,297億円 (648件)	5億円 (1件)
合計	12兆3,587億円 (220,585件)	2兆1,908億円 (38,208件)	445億円 (946件)

※注 上記のうち、損害担保契約が付されている貸出(申込予定を含む)の実績は以下の通りです。

中小企業等向け危機対応業務貸出 211,041件 10兆9,458億円
中堅企業等向け危機対応業務貸出 1,641件 2,562億円

なお計数は、危機対応業務の要件確認における不正行為を踏まえた調査の結果、危機対応業務の要件に該当しない口座を除いたものです。

商工中金は、「セーフティネット機能の発揮」を最優先で取り組むべき課題であると認識し、これまで以上に中小・中堅企業等の相談に対して懇切・丁寧かつ迅速な対応に努めてまいります。